## 現代経済

現代経済部門は，市場経済や現代社会における複数のカレントなトピックスを研究・教育の対象としている。第 1 の分野は，本部門の名称に示されるとおり，現代経済の最新のトピックスを扱う分野である。その特徴は，学界・経済界で活躍する講師が中心となって，現代社会の生きた情報を学ぶ講義を提供していることである。

第 2 の分野は，医療経済を扱う分野である。ここでの特徴は，本研究科教員と当分野の専門家である講師によるオムニバス形式の講義が編成され，医療経済の幅広い知識を提供していることである。なお，これらの講義は，四大学連合複合領域コース「医療・介護・経済コース」の基幹講義としての役割も担い，その一部は東京医科歯科大学キャンパスで開講されるなど，大学間交流の活性化に貢献している。

第 3 の分野である，金融ファイナンスでは，資産価格，デリバティブ，国際金融を扱い，300 番台講義「金融ファイナンス」を提供している。「金融ファイナンス A」では，主に国内の金融市場を対象として，資産価格決定理論，リスク評価や管理，マーケットマイクロストラクチャー，企業金融，金融政策などを講じている。また，「金融ファイナンス B」では，国際金融上のトピックスである為替レート決定，資本移動メカニズム，国際間のリスク分担，国際的な金融システムなどを論じている。

また本部門では，英語論文の書き方や英語によるプレゼンテーションに関する授業科目を設け，大学院生への実践的な英語教育を提供している。学部および大学院教育のコア科目（「基礎マクロ経済学」，「中級マクロ経済学」，「上級マクロ経済学」）を担当する本研究科教員も所属し，基礎教育の分野に力を注いでいる。